



2017 年 11 月 4 日

「ロボット×レスキューフォーラム2017」のご案内

(一社)アール・アンド・アールコミュニティー
代表理事 横小路 泰義
(レスキューロボットコンテスト実行委員会 実行委員長)

来る12月3日(日)に「ロボット×レスキューフォーラム2017」を下記の要領で開催いたします。

レスキューロボットコンテスト実行委員会では、「技術を学び 人と語らい 災害に強い世の中をつくる」という理念の下に防災啓発活動を行っており、防災や災害対応の啓発と創造性教育の場の提供を目的として、「レスキューロボットコンテスト(レスコン)」を2000年から毎年実施しています。また、2015年1月にはこのレスコンをはじめとする事業を運営統括する団体として、(一社)アール・アンド・アールコミュニティーを設立しました。

本フォーラムは、この防災啓発活動の一環として、レスコンに興味をお持ちの方だけでなく、一般の方々も対象として、災害救助やロボットに関する話題を提供することを目的としています。本フォーラムは、計測自動制御学会システム・インテグレーション部門レスキュー工学部会との共催による「レスキュー工学シンポジウム2017」と「レスコンシンポジウム2017」との2部構成で開催いたします。皆さまお誘い合せの上ご参加ください。

なお、「第18回レスキューロボットコンテスト」として競技会神戸予選を2018年6月24日に神戸ポートオアシスにて、競技会愛知予選を7月1日に愛知工業大学八草キャンパスにて、競技会本選を8月11・12日に神戸サンボーホールにて開催を計画しています。本フォーラム後半の「レスコンシンポジウム2017」は、このコンテストの説明会を兼ねています。

記

日 時：2017 年 12 月 3 日 日曜日 10:00～16:30 (受付 9:30～10:00／12:30～13:00)

場 所：神戸、愛知同時開催 (同時中継開催)

◆神戸会場： バンドー神戸青少年科学館 4 階特別展示室

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 7-7-6 (<http://www.kobe-kagakukan.jp/>)

三宮駅よりポートライナーで 13 分、南公園 (IKEA 前) 駅下車 東へ徒歩 3 分

◆愛知会場： 愛知工業大学 本山キャンパス 2 階多目的室

〒464-0807 名古屋市千種区東山通 1-38-1 (<http://www.ait.ac.jp/access/motoyama/>)

地下鉄名城線・東山線「本山駅」下車、4 番出口すぐ

プログラム：別紙「ロボット×レスキューフォーラム 2017 開催要項」参照

対 象：第 18 回レスコンに参加を検討しているチーム、消防関係者、一般等

主 催：(一社)アール・アンド・アールコミュニティー、神戸市

協 力：バンドー神戸青少年科学館、愛知工業大学

参 加 費：無料(フォーラム参加者は入館料無料)

参加資格：どなたでも参加していただくことができますが、必ず事前の申込をお願いいたします。

定 員：神戸会場:100名(申込順)、愛知会場:50名(申込順)

参加申込：11 月 30 日(木)までに公式ウェブサイト(<http://www.rescue-robot-contest.org/>)の専用フォームにてお申込ください。

以上



ロボット×レスキューフォーラム 2017 開催要項

- ▼日 時：2017 年 12 月 3 日 日曜日 10:00～16:30（受付 9:30～10:00／12:30～13:00）
- ▼場 所：神戸、愛知同時開催（同時中継開催）
- ◆神戸会場：バンドー神戸青少年科学館 4 階特別展示室
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 7-7-6 (<http://www.kobe-kagakukan.jp/>)
三宮駅よりポートライナーで 13 分、南公園（IKEA 前）駅下車 東へ徒歩 3 分
 - ◆愛知会場：愛知工業大学 本山キャンパス 2 階多目的室
〒464-0807 名古屋市千種区東山通 1-38-1 (<http://www.ait.ac.jp/access/motoyama/>)
地下鉄名城線・東山線「本山駅」下車、4 番出口すぐ
- ▼定 員：神戸会場:100 名（申込順）、愛知会場:50 名（申込順）
- ▼対 象：第 18 回レスコンに参加を検討しているチーム、消防関係者、一般等
- ▼主 催：（一社）アール・アンド・アールコミュニティー、神戸市
- ▼協 力：バンドー神戸青少年科学館、愛知工業大学

<レスキュー工学シンポジウム 2017>（主会場：愛知会場、神戸会場は中継）

主 催：計測自動制御学会 システム・インテグレーション部門 レスキュー工学部会
プログラム：

- 10:00-11:00 「石油化学コンビナート火災・爆発対策用消防ロボットシステムの研究開発
-研究開発の概要と一次試作機の紹介-」
天野久徳（消防庁消防研究センター特別上席研究官）
- 11:00-12:00 「災害対応ロボットの開発」
小柳栄次（移動ロボット研究所代表取締役）

<レスコンシンポジウム 2017>（主会場：神戸会場、愛知会場は中継）

主 催：レスキューロボットコンテスト実行委員会
プログラム：

- 13:00-13:05 あいさつ・主旨説明
横小路 泰義（神戸大学大学院 教授／レスキューロボットコンテスト実行委員会 実行委員長）
- 13:05-13:25 「レスキューロボット救助機構とダメージ分析」（愛知会場から中継）
小島 篤博（大阪府立大学 准教授／レスキューロボットコンテスト実行委員）
- 13:30-13:50 「第 17 回レスキューロボットコンテストのロボット総括」（愛知会場から中継）
船津竹史（神戸大学 OB／レスキューロボットコンテスト実行委員）
- 13:50-14:00 （休憩）
- 14:00-14:40 「過去の災害とレスキューロボットに期待すること」
山本大二郎（神戸市消防局 警防課特別高度救助隊長）
「救助資機材の実演」（神戸市消防局 警防課特別高度救助隊（スーパーイーグルこうべ））
- 14:40-15:00 （休憩）
- 15:00-15:30 「第 18 回レスキューロボットコンテストについて」（愛知会場から中継）
レスキューロボットコンテスト実行委員会
- 15:35-16:00 レスキュー工学大賞受賞チーム講演とデモンストレーション
MCT チーム（松江工業高等専門学校／第 17 回レスコン レスキュー工学大賞受賞）
- 16:00-16:25 質疑応答
- 16:25-16:30 閉会あいさつ
鈴木 一哉（サンリツオートメイション（株） 代表取締役社長）

RESCUE ROBOT CONTEST